

畜産科学課程

問題. エンゲル係数とは、1世帯の、消費支出に対する食料費支出の比率のことであり、一般的に生活が豊かになるにつれてエンゲル係数は小さくなる。下図は、わが国における1世帯当たり年平均1か月間の消費支出，そのうちの食料費支出と，エンゲル係数の推移を示したものである。これについて次の各問に，おおよそカッコ内の字数で答えなさい。

問1. 図に示した期間を，1963年から1993年まで，1994年から2013年まで，2014年から2016年までに分けて，それぞれのエンゲル係数の変化を，消費支出，食料費支出の変化を使って説明しなさい。（300字程度）

問2. 近年のエンゲル係数上昇の理由としてどのようなことが考えられるか，下の枠内の語句を使って説明しなさい（使用する語句は複数でも良い）。（300字程度）

食料消費量の増加，食料価格の上昇，人口の少子高齢化，外食機会の増加，消費支出の節約，低価格食料から高価格食料への消費の転換，スーパーやコンビニにおける惣菜売り場の充実

問3. 2014年以降の動向が，わが国の家計にとって必ずしも望ましい状態ではないとすると，食料供給に関して，わが国の農業者や，食品メーカー，食品小売企業，関連機関（行政・NPO・NGOなど）などは，どのような取り組みを強化するべきだと思うか，述べなさい。（400字程度）

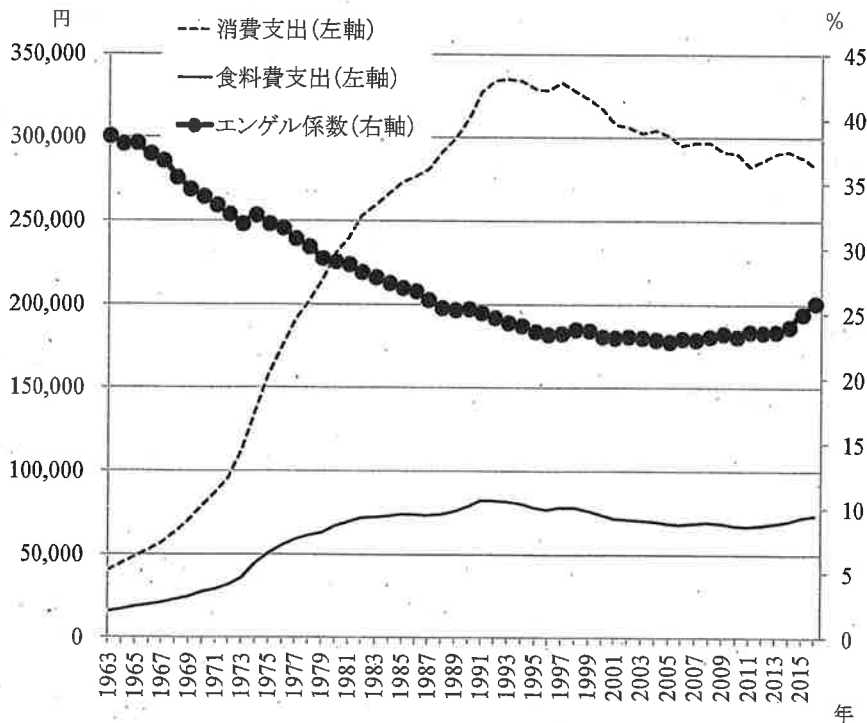


図 1 世帯当たり年平均1か月間の支出(1963～2016年)

注) 2人以上の世帯、名目額
データ出所)「家計調査年報」(総務省)